

「教育・保育の質の向上をめざして」

～平成 27 年度に予定されているプロジェクトの概要および進捗状況～

1. プロジェクトテーマ

「子ども主体の協同的な学びプロジェクト」

2. プロジェクトの趣旨と目的

新制度では、保育の量の確保と同時に、その質の向上についても大きな目的の一つとして位置づけられている。そこで、墨田区においては、その乳幼児期の教育・保育の質の向上を図っていくため、近年、欠かせない視点の一つとして提唱されている「協同的な学び」に着目し、継続的な実践の取組みと研究を通して、保育実践の質の向上を図っていくことを目的として本プロジェクトが立ち上がった。

国立教育政策研究所教育課程センターがまとめた『幼児期から児童期への教育』¹等でも指摘されているように、幼児期後半になり、子ども同士の間関係が深まり、互いに学び合い、大きな目標に向けて共に協力していくことが可能となる時期において、子どもたちが共通のイメージや目的を形成しながら、話し合い、考え合う、協同するプロセスを通して生まれる学び（「協同的な学び」）は、小学校における教科などの学習にも引き継がれる重要な基盤となる。また、それは、保育者主導の与えられたテーマや活動としてではなく、子どもたちの興味・関心や遊びの延長線上に生まれる「子ども主体」の活動として展開されていくことにより、子どもたちが、小学校以上においても（さらには、その先の人生を通じて）、自ら「学びに向かう力を育てる」ことへ繋がっていくものと考えられる。

さらに、本プロジェクトでは、公立・私立、幼稚園・保育園という枠組みを超え、墨田区の全ての子どもたちへの教育・保育を共に考え、その質の向上を目指していくために、発表園を選定し、子どもたちが主体的に遊びや生活を展開している日常の保育の中で、子ども自身の興味・関心から発展していく「協同的な学び」が、どのように生み出され、どのように深まっていくのか、さらには、そこでの子どもたちの学びの深まりや広がりを支える保育実践について検討・共有していく。それにより、墨田区全体の乳幼児期の教育・保育の質の向上に繋げていくことを目的とする。

3. 具体的な実施概要

（1）発表園における実践および公開保育、プロジェクト発表会

各発表園における実践の取組み

各発表園の年長クラスにおいて、日常の保育の中で「子ども主体の協同的な学び」の深まりをねらいとした実践を展開し、それらの経験を通しての子どもたちの学びや育ち

¹ 国立教育政策研究所教育課程センター『幼児期から児童期への教育』ひかりのくに、2005年

について考察していく。

(各発表園には、保育実践を実際にみて、保育後にカンファレンスを行いながら、その時々々の活動の状況や課題を園の保育者と共有し、助言を行うアドバイザーを配置。)

各発表園における公開保育

各発表園の実践の状況(活動の展開)に合わせて公開保育を行い、それぞれの発表園同士が参加し合い、互いの実践を共有する。さらには、その日の保育後に振り返りと意見交換を行う検討会を行い、それらの実践を通しての子どもたちの学びや育ちについて理解を深め、自園の保育の振り返りに繋げていく。

(保育後の検討会のコーディネーターは、その園のアドバイザーが担当する。)

プロジェクト発表会

最終的には、区内の保育関係者や保護者、地域の方たちに向け、4園合同でプロジェクト発表会を行う。各園の実践事例についての報告を行うと同時に、それぞれの実践の持つ意義や成果について講師(大豆生田先生)による講評を行う。

発表会終了後、実践事例をまとめた報告書(事例集)を作成予定。(製本まではせず、コピーで対応。)

(2) 発表園(計4園)および担当アドバイザー

- ・公立幼稚園...緑幼稚園 (アドバイザー:玉川大学 岩田恵子先生)
- ・公立保育園...花園保育園 (アドバイザー:和泉短期大学 松山洋平先生)
- ・私立幼稚園...あづま幼稚園 (アドバイザー:関東学院大学 三谷大紀先生)
あづま幼稚園においては、年長クラスではなく、年中クラスを対象とする。
- ・私立保育園...光の園保育学校 (アドバイザー:田園調布学園大学 高嶋景子)

(3) プロジェクトの主なスケジュール

- 4月 ... 発表園の選定と各園における今後の進め方の検討
各発表園の園長および担任保育者に向け、大豆生田先生より
「子ども主体の協同的学び」に関する説明会実施
- 5月~ ... 各発表園における実践の取り組み
+アドバイザーによる保育観察・カンファレンス(各園3回程度)
- 11~1月頃 ... 各発表園における公開保育と検討会
(おおよそ月1回の開催となるよう調整)
- 2月頃 ... 4園合同によるプロジェクト発表会
- 3月 ... プロジェクト報告書(実践事例集)作成

公開保育までの期間については、各園が互いの進捗状況を共有しながら進めていくために、子ども子育て会議乳幼児部会の専門委員会開催時に合わせて、4園が集まって、その時々々の実践について報告し合う会を持っていく予定。

4.現在の進捗状況及び今後の予定

発表園	緑幼稚園 (公立幼稚園)	花園保育園 (公立保育園)	あづま幼稚園 (私立幼稚園)	光の園保育学校 (私立保育園)
アドバイザー	玉川大学 岩田恵子	和泉短期大学 松山洋平	関東学院大学 三谷大紀	田園調布学園大学 高嶋景子
プロジェクト 参加クラス	年長クラス	年長クラス	年中クラス	年長クラス
アドバイザー との初回打合 わせ	5月12日(火) 10:30~	5月12日(火) 15:00~	5月21日(木) 15:30~	5月13日(水) 9:00~
アドバイザー 参加の保育観 察・園内研修予 定	5月12日(火) 10月6日(火) 11月5日(木)	6月25日(木) 9月17日(木) の日程について は今後調整予定。	6月19日(金) 10月15日(木) 11月5日(木) 12月8日(木)	7月15日(水) 秋頃 1月中旬
公開保育予定	11月10日(火)	11月6日(金)	1月希望(詳細な 日程については今後 検討)	1月下旬(詳細な 日程については今後 検討)
4園合同によ るプロジェク ト発表会	2月頃(詳細な日程については今後検討)			